

令和7年度 定期モニタリング評価表（年間）				
施設名	枚方市立総合スポーツセンター 枚方市立市民体育館 枚方市立伊加賀スポーツセンター	所管部署 （連絡先）	スポーツ振興課 （072-841-1412）	令和8年6月実施

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目		評価の視点	
1 業務の履行状況		事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。	
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	市民ニーズの把握・対応状況	アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行っているかについて確認します。
		経済性	料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
		サービス水準	指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
		リスクマネジメント	緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。
2 業務の継続性・安定性		指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。	

施設の概要等			
所在地	(総合) 枚方市中宮大池4丁目10番1号 (渚) 枚方市渚西 3 丁目26番10号 (伊加賀)枚方市伊加賀西町53番 2 号	主な業務内容	施設使用等に関する業務（①使用申込みに関する手続き、受付・問合せ業務全般②使用の許可及び使用の許可の取消し等に関する業務等） 施設の維持管理及び修繕に関する業務（①清掃業務②警備業務等）
設置目的	【総合スポーツセンター】 スポーツ基本法第12条第1項に基づき、国民が身近にスポーツに親しむことができるようにするとともに、競技水準の向上を図ることができるようにするため。 【渚市民センター】 生涯スポーツの活動の機会と場を提供し、もって、市民の健康の増進と体力の向上に資するとともに、いつでも、どこでも、だれもがスポーツを楽しむことのできる健全で潤いのあるまちづくりに寄与するため。 【伊加賀スポーツセンター】 生涯スポーツの活動の機会と場を提供することにより、市民の健康の増進と体力の向上に資するため。		
指定管理期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日 (2024年4月1日から2029年3月31日)		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	枚方みらい創造パートナーズ	代表団体 (JVの場合)	ミズノスポーツサービス株式会社
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	大阪府大阪市中央区北浜 4 丁目 1 番23号	構成団体 (JVの場合)	美津濃株式会社、株式会社東急コミュニティー

1 業務の履行状況	
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	
	評価ポイントごとの評価基準
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】				
①施設の現状に対する考え方及び将来展望				
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項 1 0）				
・枚方市スポーツ推進計画の施策の方向に沿って提案された各施策に取り組んでいるか。 【健康増進・健康寿命の延伸をめざす生涯スポーツの推進】 ①全115種年間2,400回以上のスポーツ教室・イベントを開催 ②アンケートや意見箱などでニーズを把握し教室内容等を改善 ③忙しい子育て世代対象に「親子de 運動あそび」Web 動画の紹介 ④社会人対象の平日夜間のトレーニング講習会の開催 ⑤地域スポーツ情報の施設掲示による情報発信 ⑥熱中症予防対策として、日よけテントや水貸出などのサービスを実施 ⑦ホームページ・SNS を活用した情報発信 ⑧各施設トレーニング室にてコアタイムトレーナーの配置 ⑨デジタルサイネージを活用し、イベント情報や運動動画を配信 ⑩地域消防署と連携し、年 1 回スタッフのAED・CPR講習会を実施 ⑪成人対象の個人参加型プログラムを開催 ⑫全67種年間1,300回以上の成人対象の運動プログラムを実施など	2	【共通】 ①指定管理者自主事業、スポーツ協会事業（HKSC含む）年間112種目、約3,000回 【総】41種目（指定管理者24種目、協会事業17種目） 【渚】33種目（指定管理者22種目、協会事業11種目） 【伊】38種目（指定管理者32種目、協会事業6種目）を実施 ②指定管理者自主事業、スポーツ協会事業（HKSC含む）年間76種目、約2,000回 【総】30種目（指定管理者19種目、協会事業11種目） 【渚】23種目（指定管理者15種目、協会事業8種目） 【伊】23種目（指定管理者18種目、協会事業5種目）を実施 ③未実施（令和8年度実施予定） ④夜間を含み3施設で月25回以上程度実施（うち1/3を夜間開催） ⑤⑦⑨ホームページ・SNS・デジタルサイネージによる情報発信 ⑥経口補水液、塩タブレットなどを常備 ⑧R7.9月から設置 ⑩応急手当普及員資格を持つ社員による普通救命講習（AED含む）を実施（総合2月・伊加賀3月、渚6月） 【総合】 ②DAY周知方法の変更（LINEによる随時周知）、ピッكلボールDAYのレベル分け開催（3種類） ④ソフトバレー、バスケットボール、ショートテニス、ピッكلボール 【伊加賀】 ②LINEチャット機能を用いた事業申込制度の導入（個バス） ④バスケットボール、ピッكلボール 【渚市民体育館】 ⑤1階ロビー設置の掲示板のうち1つをスポーツ協会専用板として活用 ④ソフトバレー・ショートテニス・ピッكلボール	2	・年間を通して、様々なスポーツ教室等を実施し、スポーツに親しめる環境づくりに取り組まれている。 ・アンケートや意見箱などでニーズを把握し、利用者満足度向上に取り組まれている。 ・SNS、デジタルサイネージ等での情報発信や平日夜間のトレーニング講習会開催、個人参加型プログラムの実施を通じて、現役世代の利用促進や健康増進に向けた取り組みが行われている。 ・各施設に専門的なトレーナーを設置するなど、利用者ニーズに対応するための取り組みが行われている。 ・社内の有資格者による講習会等の実施に加え、AEDの設置など、緊急時に備えた取り組みが行われている。 ・令和 7 年度中に対応が必要であった「忙しい子育て世代を対象としたweb 動画の紹介」が実施されていなかったことから、早期の実施を求める。
【子どものスポーツ活動の充実】 ①独自の子ども運動能力向上プログラム「ヘキサスロン」の実施 ②質の高い指導者による子どもの競技力向上スクールを開催 ③親子運動プログラムを開催 ④小学生向けプログラム「ミズノスポーツ塾」で苦手種目克服のサポート ⑤地域校区（近隣市立中学）開放事業を各施設で実施 ⑥優先利用で近隣幼稚園・スポーツクラブ・保育園へ貸出 ⑦中学生対象のスポーツ教室実施で体力向上・競技力向上をサポートなど	2	【共通】 ⑤未実施（令和8年度実施予定） 【総合】 ①スポーツまつりinスボセン内でヘキサスロン実施（R8.1月） ②トランポリン教室（年3期）、走り方教室（R7,9月）、サッカースクール（通年） ③親子ピッكلボール（R7. 7 月）、国際フィットネス&ウェルネスウィークエンド・ピッكلボール体験（R7. 9 月） ④走り方教室（R7,9月） ⑥幼稚園運動会（R7.10月体育館で2件実施） 【伊加賀】 ②エヴェッサバスケットボールスクール、チアダンススクール、卓球教室、バドミントン教室、幼児・こどもスポーツ（いずれも通年） ③おやこ体操（通年） ④走り方教室（R7.10月） ⑥幼稚園運動会（R7.10月体育館で1件、R7.9月グラウンドで1件実施） ⑦卓球・バドミントン・エヴェッサバスケットボールスクール（通年） 【渚市民体育館】 ④子供体育(跳び箱・マット運動)（R7. 8 月）、走り方教室（R7. 8 月・R8.2 月）、子供体育(鉄棒・マット運動)（R7. 9 月）、子供体育(マット運動)（R8.2月）	2	・親子を対象としたプログラムや運動が苦手な子どもに向けた各種運動教室等の実施や、地元の幼稚園やスポーツクラブに協力し、子どものスポーツ活動の充実に取り組まれている。 ・スポーツチーム等の専門的な講師を招いたスクールを開催し、子どもの競技力向上に取り組まれている。 ・中学生を対象としたスポーツ教室を実施し、その世代にあったサポートに取り組まれている。 ・令和 7 年度中に対応が必要であった「地域校区（近隣市立中学）開放事業」が実施されていなかったことから、早期の実施を求める。
【多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実】 ①地元の活動団体等と連携したプログラム実施 ②スポーツ振興課と連携し、地元企業の労働組合の施設利用を優先予約 ③日本スポーツ婚活協会と連携し、地域住民の交流を促す「スポーツ婚活」を開催 ④枚方市スポーツ協会と連携し、地域スポーツ活動を促進 ⑤市主催スポーツイベントの開催協力 ⑥ユニバーサルスポーツ備品の無料貸出 ⑦スポーツ団体等と連携し、月 1 回障がい児・者スポーツ教室を開催 ⑧施設スタッフの障がい者への接遇対応研修を徹底し、安心して活動ができる場を提供 ⑨施設スタッフのバラスポーツ指導員の資格取得を検討 ⑩スポーツ施設の維持管理部門のファシリティ室による維持管理業務の効率化 ⑪体育器具メーカー等による体育器具・備品のメンテナンス研修の実施など	3	【共通】 ④スポーツ協会事業（HKSC含む）の優先使用や各種事業等への協力、加盟団体指導者のインストラクター起用やイベントの情報共有などの連携 ⑩ファシリティ課による除草作業を各施設で実施 ⑨取得検討中（R8取得予定） 【総合】 ②企業運動会を実施(R7.11月) ⑤市スポーツイベント（ラグビーカーニバル、スポーツチャレンジフェスタ）への開催協力 ⑥盲人卓球台の貸出 ⑦スペシャルオリンピックスと連携 ⑧車いす体験研修実施（R8.1月） 【伊加賀】 ①歩みの会（ヨガ等）、枚方卓球場（卓球教室）等と連携 ⑦スペシャルオリンピックスと連携 ④セノー(株)によるマシンメンテナンス研修（R8.1月） 【渚市民体育館】 ③スポーツ婚活実施(R8.3月) ⑥競技用車いすの貸出	3	・地元企業やスポーツ団体との連携(優先予約調整含む)のもと、講師派遣や教室等を開催し、ニーズに対応したスポーツ環境の充実に取り組まれている。 ・市主催事業等の開催に協力するなど、円滑な施設運営に取り組まれている。 ・ユニバーサルスポーツ備品の貸し出しや、バラスポーツ教室を開催するなど、多様なニーズに対応している。 ・自社の施設維持管理グループによるメンテナンスを実施し、維持管理の効率化に取り組まれている。 ・引き続き、バラスポーツ指導員の資格取得の検討を求める。
【スポーツ関係団体や企業と行政が協働したスポーツ推進体制の強化】 ①スポーツ協会プログラムやHKSC教室の開催協力や、「スポーツサポーターズバンク」の募集協力（チラシの掲示や紹介） ②独自の指導者ライセンス研修による指導力向上 ③トップアスリートを招いたピクトリークリニックの開催 ④「大阪ブルテオン」ジュニアチームへ練習場所を提供 ⑤ホームタウンチームの試合スケジュール、結果の掲示、ホームページURLをリンク ⑥大阪エヴェッサスクール生対抗戦の誘致など	3	【共通】 ①スポーツ協会プログラムやHKSCのチラシ掲示・HPリンク等教室開催に協力 【総合】 ②トレーニング、サッカー、ピッكلボール指導ライセンス研修受講 ③VC・サッカー・川上氏（R7.11月） ⑤ホームページにFCティアモ枚方のリンクを設置 ⑥R8.3月実施 【伊加賀】 ②トレーニング、ピッكلボール指導ライセンス研修受講 ④練習場所の提供 【渚市民体育館】 ①スポーツ協会専用掲示板を1フロアに設置 ⑤ホームページに大阪ブルテオンのリンクを設置	3	・施設でのスポーツ協会プログラムやHKSC教室の開催に協力し、枚方市スポーツ協会との積極的な連携に取り組まれている。 ・年間を通じて、研修会等を都度開催し、指導力の向上に取り組まれている。 ・ホームタウンチームのホームページのリンク設定やジュニアチームへの練習場所の提供、スクール生の対抗戦を開催するなど、スポーツ団体と協働したスポーツ推進体制の強化に取り組まれている。 ・トップアスリートを招いた自主事業を実施し、プロスポーツとの交流促進に取り組まれている。

②施設運営に関する計画（ア）施設運営に関する提案					
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項11）					
	・「健康」「交流」「快適」「安全」の4つの運営方針に基づく、改革に取り組んでいるか。 ①トレーニングマシンのリニューアル計画（総合・渚） ②団体と連携し新たに障害者スポーツ・交流を促進 ③バリアフリー対応卓球台導入（総合・渚） ④各施設専用のホームページをリニューアル ⑤総合管理システムの導入で効率運営 ⑥独自のスポーツフロアメンテナンスシステム導入など	3	【共通】 ④R6.4月リニューアル済み ⑤R6.4月ビズマネージャー導入済み 【総合】 ①R6.4月リニューアル済み ②障害者DAY実施（スペシャルオリンピックス連携） ③R6年度に導入済み（48台） ⑥ノンスリップワックス塗布（R7.9月実施） 【伊加賀】 ②障害者DAY実施（スペシャルオリンピックス連携） 【渚市民体育館】 ①R6.4月リニューアル済み ②障害者スクエアを月1回実施 ③R6年度に導入済み（26台）	3	・障害者スポーツ・交流の促進に積極的に取り組まれている。 ・ホームページのリニューアルや独自のメンテナンスシステム等を導入し、運営方針に基づく改革に取り組まれている。
施設の利用の向上に関する計画が具体的に提案されている（利用料金や駐車場料金の設定を含む）（確認事項13）					
	・各施設の特徴や利用特性を把握し、利用者数増加・利用率向上に向けた取り組みを実施しているか。 ①コアタイムトレーナーの設置（全施設） ②近隣市立中学校開放事業を実施 ③トレーニング室リニューアルによる利用促進（総合・渚） ④トレーニング室利用促進キャンペーンの実施 ⑤毎日トレーニング室講習会の実施 ⑥スクール入会キャンペーン等の実施 ⑦個人共用使用を活用した事業の実施など	2	【共通】 ①R7.9月から設置 ②未実施（R8年度実施予定） ⑤3施設で月25日以上実施 【総合】 ③R6.4月リニューアル済み ④講習会等でソニックマシーン（音波振動マシン）の利用促進 ⑥サッカースクールで入会促進キャンペーン実施（随時） ⑦ショートテニス、ソフトバレーボール、ピックルボール、バスケットボール、卓球、バドミントン実施 【伊加賀】 ⑦ピックルボール、バスケットボール、卓球実施 【渚市民体育館】 ③R6.4月リニューアル済み ⑦卓球、バドミントン実施	2	・平日夜間のトレーニング講習会開催や専用トレーナーを各施設に設置し利用率の向上に取り組まれている。 ・個人参加型プログラムの実施を通じて、施設利用者増加に取り組まれている。 ・令和7年度中に対応が必要であった「地域校区（近隣市立中学）開放事業」が実施されていなかったことから、早期の実施を求める。
市民の平等利用を確保するための基本方針が示されたている（確認事項14）					
	・誰もが利用できる快適な施設を提供するための取り組みを実施しているか。 ①誰もが平等に利用できる機会の提供 ②誰もが安全かつ快適で利用しやすい環境の提供 ③誰もがわかりやすく、伝わりやすい情報の提供 ④誰もが参加できるプログラムの提供 ⑤多世代の多様なニーズに応えるプログラム提供など	3	【共通】 ①施設予約システムを活用した平等利用 ②5S活動の実施 ③HP、デジタルサイネージによる情報提供 ④各種教室、イベント開催 ⑤スクエア、DAY（個人参加型プログラム、障害者対象プログラム）事業の実施 【総合】 ②車イス体験研修実施（R8.1月）	3	・施設予約システムを活用した平等利用や、疑似体験研修等による安全かつ快適で利用しやすい環境の提供に取り組まれている。 ・施設内の清掃や整頓により利用者が快適に利用できる環境が整っており、また各種教室やスクエア事業では、運動が苦手な人や高齢者、障害者など多様なニーズに応えるプログラムが提供されている。 ・ホームページやデジタルサイネージを利用した告知を行い、広く伝わりやすい情報提供に取り組まれている。
実施されるスポーツ教室等についての考え方が記され、幼児から高齢者・女性・障害者に対して具体的な利用促進の提案がされている（確認事項15）					
	・枚方市スポーツ推進計画の理念に掲げられた生涯スポーツの実現につながるスポーツ教室等の事業が展開されているか。（4つのカテゴリー 115種・年2,458回開催、30,000人以上の利用創出）	3	【共通】 業務要求事項：多種多様な要求事業を展開（一部スポーツ協会とのタイアップあり） その他：個人参加型事業を実施	3	・前指定管理期間において実施されていたスポーツ教室等を前管理者であるスポーツ協会とタイアップして引き続き実施するとともに、新たな教室を展開するなど意欲的に取り組まれている。
②施設運営に関する計画（イ）利用者対応に関する提案					
利用者に対する接遇対応向上について具体的に提案されている（確認事項16）					
	・利用者に対する接客接遇スキル向上のため、施設スタッフへの指導や教育研修を行っているか。	3	【共通】 接遇研修実施 (総合：R7.10月・渚：R7.6月・伊加賀：R7.11月)	3	・ミズノグループのノウハウを活かした接客接遇研修によりスタッフの接遇処遇スキルの向上が図られている。
利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている（確認事項17）					
	・施設トラブルを含め安心して施設利用ができるよう、適切な対応を実施しているか。 ①苦情・トラブル対応能力を高める教育研修の徹底 ②注意喚起POPの張り出しやスタッフの声かけ徹底 ③苦情等受付体制の整備（相手の気持ちに立った電話対応の徹底、ホームページ問い合わせフォームによる24時間の受付体制の提供） ④独自リスクマネジメントシステムを活用した苦情・トラブルの未然防止 ⑤トラブルへの対応方法の周知徹底など	3	【共通】 ①CS/CX研修実施 (総合：R7.10月・渚：R7.6月・伊加賀：R7.11月) ②注意喚起POP等を掲示 ③ご意見箱・HPお問い合わせ窓口設置 ④リスクマネジメントDBによる全国施設の情報共有 ⑤勤務スタッフ全員による朝礼及び連絡ノートを活用した周知を徹底	3	・スタッフに対する研修を適宜実施するとともに、ご意見箱を設置し、回答を毎月行うなど、利用者の立場に寄り添う管理運営が行われている。 ・注意喚起の張り出しを行うなど、事故防止やトラブル防止に努められている。 ・トラブル対応について、スタッフ間で周知が図られている。
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている（確認事項18）					
	・設備不具合等チェック箇所を示したリスクマネジメントマップの作成を行い、利用者の安全確保に努めているか。	2	【共通】 点検日誌を用いて1日3回巡回時に点検 【総合】 リスクマネジメントマップ作成中（R8上期完成予定） 【伊加賀】 リスクマネジメントマップ作成（R8.1月） 【渚】 リスクマネジメントマップ作成(R8.1月)	2	・日常的に巡回を行い、不具合箇所の早期発見が図られている。 ・総合体育館において、前回の指摘事項である、リスクマネジメントマップが作成されていなかったことから、早期の作成を求める。
	・施設利用ルールを作成、掲示し、利用者への声かけの徹底を行っているか。	3	【共通】 施設利用上の注意/窓口掲示 利用料金表/窓口掲示 その他各施設毎の使用上注意事項掲示	3	・施設利用ルールを掲示するとともに、巡回時等の利用者への声掛けがなされている。
業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項19）					
	・人権研修を毎年実施し、ノーマライゼーションの理解促進、意識啓発を育成しているか。	3	【総合・伊加賀】 人権研修を社内WEB視聴研修で実施 (総合：R7.10月・伊加賀：R7.11月) 【渚】 枚方市人権政策課からDVD借用し視聴研修(R7.12月)	3	・年間を通じて、研修会等を都度開催し、適切に対応されている。

セルフモニタリング及び利用者等に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項20）				
・自己評価（セルフモニタリング）や利用者アンケートを実施し、業務改善に繋げているか。	3	【共通】 ご意見箱の設置 HPのお問い合わせフォーム設置 利用者アンケート（R8. 3月） 枚方市の定期モニタリングを基に自己評価（セルフモニタリング）を実施	3	・ご意見箱等により利用者ニーズの収集を適切に行い、清掃の回数を増やすなど利用者サービスの向上に取り組んでいる。
【施設の管理に関する事項】				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項21）				
・3施設一体管理に伴う「効率効果的」な維持管理で利用者の「安全快適」な施設整備が行われているか。	3	【共通】 構成企業「東急コミュニティー（株）」による3施設一括維持管理体制による施設管理の実施 3施設のサービスの標準化 施設利用料を3施設で支払い可能	3	・各施設の責任者等が集う報告会の定期開催や、教室事業における指導ノウハウのスムーズな共有など、一体管理による効率的で統一的な運営をされている。
適正な人員配置でのローテーション及び業務分担など計画内容が提案されている（確認事項22）				
・経験豊かで専門的な資格を有する統括責任者と各施設責任者・副責任者を配置し、緊急時やトラブル発生時に迅速に対応する体制を整えているか。	2	【総合】 施設管理（スポーツ施設管理士）/スポーツ指導（健康運動実践指導者、ピッكلボールコーディネーター）の専門知識を有したスタッフの配置 【渚】 施設管理（スポーツ施設管理士等）/安全管理（応急手当普及員等）の専門知識を有したスタッフの配置 【伊加賀】 施設管理（公認上級スポーツ施設管理士等）/スポーツ指導（健康運動指導士等）/安全管理（応急手当普及員等）の専門知識を有したスタッフの配置	2	・仕様書で定める、統括責任者または市の承認を経て選任された副責任者が常駐されていない日があったことから、早期の人員配置変更を求める。
・専門トレーナーの配置、業務の役割分担を明確にしたシフトローテーションを実施しているか。	3	【共通】 開所時間中に社員を配置 【総合】 健康運動実践指導者/社内ライセンス：トレーナーズライセンスブロンズ、ピッكلボールコーディネーター 【渚】 社内ライセンス：トレーナーズライセンスブロンズ 【伊加賀】 健康運動指導士/社内ライセンス：トレーナーズライセンスブロンズ、ピッكلボールコーディネーター 【渚・伊加賀】 資格をもったPSスタッフもトレーニング講習会を実施	3	・社内ライセンス資格者を配置する等の適正な配置を行い、効率的な業務ローテーションに取り組まれている。
建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されている（確認事項23）				
・仕様書に基づく定期点検等に加え、年間計画を策定し確実に履行するとともに、確認した不具合について迅速に対応しているか。	3	【共通】 年間管理作業予定表に基づく月別定期点検の実施並びに不具合箇所の迅速な修繕対応と月間報告	3	・年間計画に沿って定期点検が着実に履行されており、不具合箇所も速やかに市と共有されている。
・施設設備や建築物等の保守管理について、日常点検等を行い事前の事故防止対策やタイムリーで適切な修繕が行われているか。	3	【共通】 構成企業：東急コミュニティーによる維持管理アドバイザー配置 グループ企業：セノーによるトレーニングマシン維持管理アドバイザー配置 年間管理作業予定表に基づく月別定期点検の実施並びに不具合箇所の迅速な修繕対応と月間報告	3	・施設スタッフによる日常点検に加えて、構成企業の専門性を活かした巡回点検や重点点検により、事故や不具合の防止に取り組まれている。 ・不具合箇所に対する迅速な対応が取られている。
施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項24）				
・廃棄物の分別収集と適切な処分を徹底するとともに、スタッフへの環境配慮教育を実施しているか。	3	【共通】 分別廃棄を実施 事業系一般廃棄物や産業廃棄物の適切な処分を実施 環境配慮教育としてリモート研修を実施（R7.4月）	3	・ゴミの削減と分別の徹底が図られている。 ・環境配慮教育としてのリモート研修が実施されている。
備品管理に当たり、管理簿の整備並びに責任所在について提案されている（確認事項25）				
・備品管理台帳が整備され、適切な点検・管理が行われているか。	3	【共通】 市備品とミズノ備品を分けて整理台帳により管理 1日3回巡回点検でトレーニング機器点検 各施設にAED設置	3	・備品台帳を用いた日常点検により、異常の有無や数量の把握が適切に行われている。
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、節電・省エネルギー等の取り組みが具体的に提案されている（確認事項26）				
・環境に配慮した管理運営が行われているか。	3	【共通】 ゴミのお持ち帰りの徹底 紙のエコ化（QRコードを用いて情報はHP、LINEへ誘導）	3	・ごみの分別の徹底やシステム導入による紙の節減、こまめな節電など、環境に配慮した取り組みがなされている。
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項27）				
・「感染症対策ガイドライン」に沿った管理運営を行い、コロナなどウイルス性感染症リスクに配慮した維持管理が行われているか。	3	【共通】 ミズノ本社作成の感染防止予防ガイドラインに沿った運営	3	・適切な衛生管理・感染症対策を実施されている。
【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項28）				
・枚方市情報公開条例を遵守し、積極的に情報公開に対応しているか。	3	【共通】 市条例に準じた対応を実施	3	・市への情報公開請求事案に対して積極的に対応されている。
個人情報保護法及び関係法令の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項29）				
・個人情報保護関係法令を遵守し、施設専用個人情報保護マニュアルを作成し、スタッフに周知されているか。	3	【共通】 法令に準じた運営/市と協定締結（誓約書提出） 業務マニュアル/個人情報マニュアルへの配備 個人情報保護マニュアル作成済み（R6年度）	3	・個人情報保護マニュアルに沿った適切な運営が実施されている。
・個人情報の保護・秘密保持体制が構築され、個人情報の適切な管理が行われているか。	3	【共通】 施錠可能パッド内保管/個人情報DB内保管/PC棚卸 社内動画視聴研修実施(R7.12月)	3	・個人情報保管場所の施錠管理が徹底されている。

【緊急時における対策に関する事項】				
緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項30）				
・施設独自の「危機管理マニュアル」を作成し、研修等を行い周知徹底が行われているか。	3	【共通】 危機管理マニュアル作成済み（R7. 2月） スタッフへの研修により周知・徹底	3	・全スタッフに危機管理マニュアルを踏まえた研修が実施されている。
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項31）				
・緊急連絡網を整備し、事務所内に掲示する等、緊急時に即座に対応できるよう周知されているか。	3	【共通】 市へ緊急連絡先提出 緊急連絡網作成掲示 社員/スタッフLINE作成	3	・適切に対応されている。
・緊急対応チーム（自衛消防組織）を結成し、非常時に備えた訓練を実施する等、緊急時に備えた取り組みが行われているか。	3	【共通】 消防計画/自衛消防組織作成設置済み 自衛消防訓練 年2回実施（総合：R7.10月/R8.3月、伊加賀：R7.11月/R8.3月、渚：R7.9月/R8.3月） 緊急時に熱中症予防の氷、経口補水液、塩タブレットの提供 【総合】 競技場（本部室）、春日テニス（管理棟ロビー）を休憩スペースとして開放	3	・自衛消防組織を結成し、非常時に備えた訓練を実施するなど、緊急時に備えた取り組みが適切に対応されている。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項32）				
・構成員間で明確なリスク分担を設定し、リスク分担を踏まえ、特段の事情が生じた場合は、市・構成員間で十分な協議を行っているか。	3	【共通】 代表企業と構成企業間において維持管理契約を締結	3	・適宜、市と協議しながら適切な管理運営が行われている。

【その他】				
利用者サービスを維持・向上させる具体的な取組みについて提案されている（確認事項33）				
・本施設で収集した利用者ニーズや全国で運営しているスポーツ施設で効果のあったサービス向上策を参考に、利用者サービスの向上に繋げているか。	4	【共通】 成功事例やお褒めの言葉等の水平展開並びに積極活用 （3施設内のお褒めの言葉の共有もしつつ、ミズノのDBから他施設の成功事例の活用も進めている） ピックルボールを府下でもいち早く取り入れ、競技人口の拡大と空き区分を活用した施設利用を行った。 【総合】 陸上競技場の平日開所時間を変更し、利用者の増加を図ると共に、学校部活動の地域移行に対応できる体制を整えた。	4	・他施設での改善策をスタッフに共有することによる施設のサービス向上や、成功事例を取り入れることによる利用者サービスの向上に取り組まれている。 ・特にR6より導入したピックルボール事業の拡大や、競技場におけるニーズに合わせた開所時間の変更など、利用者サービスの向上に努めた結果、利用者数の増加に繋がったことを評価する。
・利用者サービスを維持・向上させるために提案された取り組みを行っているか。 ①キャッシュレス対応券売機の導入 ②駐車場での安全確保、混雑緩和など、利便性向上のための改善 ③テニスコート部分修繕で安全確保（伊加賀） ④トレーニング講習会の実施枠を増加（夜間実施等） ⑤独自の無料トレーニングアドバイス「コアタイムトレーナー」の配置 ⑥パラソルや氷など熱中症対策品の常備 ⑦スポーツ品貸出・販売・利用団体向け月極ロッカーの設置など	2	【共通】 ①QRコード決済業者と契約締結（運用開始はR8年度上期予定） ④夕刻・夜間開催も含め3施設で月25回以上実施 ⑤R7.9月から設置 ⑥緊急時には氷・経口補水液、塩タブレットを提供 ⑦レンタル品（シューズ、ラケット）貸し出し並びに月極ロッカーの設置 【総合】 ②HPに混雑情報表示、満車想定日に係員配置（シルバー誘導員配置） ⑥競技場（本部室）春日テニス（管理棟ロビー）を休憩スペースとして開放 【伊加賀】 ②R7.9月花火大会時に警備員配置 ③R6年度修繕済み	2	・券売機の刷新やトレーニングマシンと卓球台の総リニューアルや、トレーニング講習会の夜間実施、月額ロッカーの設置、コアタイムトレーナーの配置、熱中症対策備品の常備など、利用者サービスの向上が図られている。 ・前回の指摘事項である、券売機のキャッシュレス対応が実施されていなかったことから、早期の実施を求める。
施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項34）				
・ホームページ、SNS、デジタルサイネージ、広報ひらかたや施設パンフレットなどを活用して広く情報発信を行っているか。	3	【共通】 HPリニューアル（R6済み）、事業参加者募集時は広報ひらかた掲載 SNS（LINE）の3施設共通アカウントを取得し運用 3施設共有のFace Book、Instaglamを開設(R7.11)	3	・広報ひらかたやSNS、デジタルサイネージなどの様々な媒体を活用した情報発信に取り組まれている。
・利用者の利便性向上や集客促進に繋がるための情報発信の工夫を施しているか。 ①24時間365日問い合わせ受付に対応 ②トレーニング室や駐車場等の混雑状況の配信 ③教室・イベント等のweb申込受付 ④施設の空き状況のタイムリーな発信 ⑤各施設の利用案内パンフレットの作成、配布 ⑥デジタルサイネージによる各施設相互情報発信 ⑦ミズノグループの施設・イベント配信サイトでの情報配信による誘客促進など	3	【共通】 ①HP/お問い合わせフォームによる対応実施 ②駐車場の混雑情報をHPで掲載 ③教室・イベントによって、先着受付方法（電話）とweb申し込み/抽選を使い分けて受付 ④HP・LINE・Face Book・Instaglamで情報発信（競技場利用予定やピックルボールの開催スケジュールを配信） ⑤R6年度パンフレットリニューアル済み ⑥自主事業の情報発信にデジタルサイネージを活用 ⑦ミズノグループの施設・イベント配信サイトの情報配信を実施（ピックルボール事業） 【渚】 ②アスレチックルームの混雑状況をHPにて公開	3	・お問合せフォームや混雑状況の配信などによる利用者の利便性向上に取り組まれている。 ・教室等のWeb申込受付やミズノグループの配信サイトでの情報発信など誘客促進に取り組まれている。 ・様々な媒体を活用した幅広い情報発信に取り組まれている。

指定管理者による一次評価 平均点	2.9	所管部署による二次評価 平均点	2.9
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目 1 (1)の評価基準		
S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満 または「1」の評価があり、かつ、その理由が重大な内容である場合

評価項目 1 業務の履行状況 (1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項の評価（所管部署）	B
--	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	
評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

.....

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。／大幅に減少している場合、その理由が妥当で、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	【共通】 四半期毎に収支報告会を3施設合同で実施 伊加賀SCにおいて利用料・自主事業ともに予算額を下回ったが、総合SC・渚体育館は予算額を上回る結果となった。	○	・利用料収入及び自主事業収入において、予算額より増額されている。
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。／想定外に多く支出している費目がある場合、その理由が妥当で、今後、予定外の支出が発生するおそれがないか。	○	【総】 水光熱費：競技場における天然芝常緑化のための水道代増加（猛暑および降水量の減少）	○	・昨今の物価高騰や気象変動による支出増加のため、外的要因と判断。
・運用資金の借り入れを行っていない。／借り入れを行っている場合、その理由が妥当か。	○	【共通】 3施設共に運用資金の借り入れは行っていない 運用資金は一括本社準備資金より充当	○	・借り入れは行われていないことを確認。
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	【共通】 弊社金銭管理マニュアルに沿って現金管理実施 内部監査/モニタリング等で管理状況に指摘事項なし	○	・適正に管理されている。
・指定管理業務に係る経費及び収入を適切に管理しているか。	○	【共通】 収支報告会を毎月3施設合同で実施 売上/経費等収支状況の進捗管理を実施	○	・毎月施設長会議を開き、適正に管理されている。

評価項目 1 (2)の評価基準		
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況（2）施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
---	---

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項3ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	【共通】 再委託/第三者委託事前承認願 （指定管理者基本協定書 第26条第1項）	△	・一部申請の漏れがあった。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	【共通】 管理口座 ミズノスポーツサービス（株）名義口座 枚方みらい創造パートナーズ/指定管理者名義口座	○	・適切に対応していることを確認。
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	【共通】 電子データ/個人情報DBによる保管管理 紙媒体/施錠可能なPCネット内保管	○	・適切に対応していることを確認。
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	【共通】 36協定締結/就業規則並びに関連諸規則設置	○	・法令順守していることを確認。
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	【共通】 DB管理を徹底	○	・条例に基づき適切に対応していることを確認。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	【共通】 DB管理を徹底	○	・適切に保管・管理していることを確認。
・募集要項18ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	【共通】 グリーン購入推奨、光熱水費の削減を推進	○	・適切に対応していることを確認。
・適切な保険に加入しているか。	○	【共通】 施設賠償責任保険（1案件15億） 傷害保険（見舞金支払い）	○	・適切な保険に加入していることを確認。
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	○	【共通】 指定管理者名告知パネル施設内玄関に表示	○	・適切に掲示していることを確認。
・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組み）ており、募集要項19ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	○	【共通】 2025年6月1日時点 3.0%（毎年6/1時点を7月上旬に公開） 【総合】 障害を持つスタッフ（パートナースタッフ）をR6.12月から雇用	○	・法定雇用率を達成していることを確認。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	【共通】 アンケート実施（R8.3月）	○	・利用者アンケート等の結果を基に、利用者ニーズに対する改善が行われていることを確認。ただし、より効果的なアンケートとなるよう、内容や収集方法について改善を依頼。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	【共通】 月間報告書/四半期報告書による業務状況報告を実施（提出期限毎月15日）	△	・各種報告書は期限内に提出されたが、記載誤りがあった。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	【共通】 業務打合せ簿による協議報告等実施	○	・適切に対応していることを確認。
・危険箇所に必要な安全措置・危険防止措置を講じているか。	○	【共通】 施設の破損・故障個所に使用中止表記。状況に応じてバリケード設置等対応	○	・適切に対応していることを確認。
・防火管理者を選任して防火体制を確立し、避難訓練の実施・消防設備点検等必要な措置を講じているか。	○	【総合】 防火管理者/支配人 自衛消防隊訓練 年2回（R7.10月、R8.3月実施） 【消】 防火管理者/支配人 自衛消防隊訓練 年2回（R7.9月、R8.3月実施） 【伊加賀】 防火管理者/支配人 自衛消防隊訓練 年2回（R7.11月、R8.3月実施）	○	・適切に対応していることを確認。
・避難経路に障害物を置いていないか。	○	【共通】 消防設備/総合点検における指摘事項なし	○	・適切に対応していることを確認。

・常に消火栓・消火器の状態を調査・確認し、漏電・失火の防止に努め、緊急時に万全の対応が取れるよう必要な措置を講じているか。	○	【共通】 消防設備/総合点検における指摘事項なし	○	・適切に対応していることを確認。
・危険物取扱主任者及び電気主任技術者を選任し、危険物取扱に係る安全体制及び電気工作物の保安体制を確立しているか。	○	【共通】 電気主任技術者選任：構成企業（株）東急コミュニティーにて選任 【総合】 危険物取扱者/支配人を選任（資格取得まで伊加賀支配人が継続）	○	・適切に対応していることを確認。
・AEDを設置し定期的に点検を行うとともに、すべての従業員に操作方法を習得させているか。	○	【総合】 R8.3月普通救命講習（AED含む）実施 【渚】 R7.6月普通救命講習（AED含む）実施 【伊加賀】 R8.3月普通救命講習（AED含む）実施	○	・適切に対応していることを確認。
・設備維持管理年間スケジュールを作成し管理しているか。	○	【共通】 年度事業計画書/維持管理年間スケジュール通り実施	○	・適切に対応していることを確認。
・関係法令・仕様書等に基づく法定点検・定期検査等が適切に実施され、結果の報告書が市に提出されているか。	○	【総合】 建築設備定期検査/年1回 5月 防火設備定期点検/年1回 5月 消防整備点検/年2回 6・9月 防火対象物点検/年1回 9月 電気設備法令点検/年6回 4・6・8・10・12・2月 ボイラー点検/年2回 6・12月 エレベータ点検/毎月定例実施 フロム簡易点検/年2回 9・3月 巡回点検/毎月定例実施 【渚】 建築設備定期検査/年1回 5月 防火設備定期点検/年1回 5月 消防整備点検/年2回 6月・9月 防火対象物点検/年1回 9月 電気設備法令点検/年6回 4・6・8・10・12・2月 ボイラー保守点検/年2回 6・12月 エレベータ点検/毎月定例実施 フロム簡易点検/年3回 9・12・3月 巡回点検/毎月定例実施 【伊加賀】 建築設備定期検査/年1回 3月 防火設備定期点検/年1回 3月 消防整備点検/年2回 6・9月 防火対象物点検/年1回 9月 電気設備法令点検/年6回 4・6・8・10・12・2月 エレベータ点検/毎月定例実施 フロム簡易点検/年4回 6・9・12・3月 巡回点検/毎月定例実施	○	・適切に対応していることを確認。
・基本仕様書に基づく日常清掃・定期清掃等が適切に行われ、美観が維持されているか。	○	【共通】 日常清掃、定期清掃を実施 【総合】 追加清掃（週3回・シャワー室）	○	・適切に対応していることを確認。
・施設・備品・器具等の汚れ、汚臭の除去などの清掃を適切に行い、利用者に衛生的な環境を提供しているか。	○	【共通】 トレーニングマシン/定期清掃（毎日）を実施 【総合】 シャワー室/追加清掃（週3回）	○	・適切に対応していることを確認。
・関係法令・仕様書等に基づく空気環境測定、給排水設備の清掃・水質管理、害虫駆除等の衛生管理業務を適切に行っているか。	○	【共通】 衛生管理業務を適切に実施	○	・適切に対応していることを確認。
・落ち葉の清掃や雑草等の除草を適切に行っているか。	△	【共通】 日常清掃による落葉等の清掃実施 植栽定期剪定実施/弊社ファシリティ課実施及び施設整備シルバースタッフ実施 【総合】 追加除草作業（外注）	△	・伊加賀SCに関して、適切に対応していることを確認。 ・総合SC、渚に関しては、一部落ち葉等が見受けられたため、伊加賀SCと同等の対応を求める。
・樹木管理において、刈込み・剪定・伐採等を適切に行っているか。	△	【共通】 植栽定期剪定実施/弊社ファシリティ課実施及び施設整備シルバースタッフ実施 【総合】 日常/施設スタッフにより実施 【伊加賀】 高木剪定：R7.7月実施	△	・伊加賀SCに関して、適切に対応していることを確認。 ・総合SC、渚に関しては、樹木管理不足が一部見受けられたため、伊加賀SCと同等の対応を求める。
・駐車場について、基本仕様書に基づき適切に運営・維持管理を行っているか。	○	【共通】 タイムズ24業務委託契約締結	○	・適切に対応していることを確認。
・施設内（駐車場含む）で発生したトラブル等に適切に対応しているか。	○	【共通】 タイムズ24業務委託契約締結	○	・適切に対応していることを確認。
・事故等の報告書を適切に作成しているか。	○	【共通】 事故等発生時に随時行政報告実施 リスク管理DBによる社内共有	○	・適切に対応していることを確認。
・利用時間に応じた施設出入口等の施錠/開錠を行い、鍵の管理を適切に行っているか。	○	【共通】 条例に沿った開館閉館時間 鍵管理台帳の作成管理	○	・適切に対応していることを確認。
・施設パンフレットの作成やインターネット等の活用により、施設利用者に対して施設情報の提供を適切に実施しているか。	○	【共通】 R6年度リーフレット作成済み HPIによる施設案内実施 Facebook、Instagram開設（R7.11月）	○	・適切に対応していることを確認。

評価項目 1 (3)の評価基準		
S	全ての項目が適切に実施されており、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適切に実施されている	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適切に実施されている	△が1個以上
C	不適切な点があり、直ちに改善を求める	×が1 個以上

評価項目1 業務の履行状況 (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項の評価 (所管部署)	B
---	---

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。	○	【共通】 納税証明書/取得確認	○	・問題がないことを確認。
（監査報告書等） ・会計手続きが適正に行われていることが確認できたか。	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2025年度決算書）	○	・問題がないことを確認。
（監査報告書等） ・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2025年度決算書）	○	・問題がないことを確認。
（貸借対照表） ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2025年度決算書）	○	・問題がないことを確認。
（損益計算書等） ・安定した収益をあげられているか。（赤字となっていないか。）	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2025年度決算書）	○	・問題がないことを確認。
・施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定しているか。（赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。）	○	【共通】 毎月の収支報告会による進捗状況報告確認	○	・3施設合計の収支状況は赤字であるが、赤字の要因が明確であり、改善の見込みがある。また、赤字については法人内でカバーできる状態であることを確認。
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	【共通】 ミズノスポーツサービス（株） 決算報告書/財務諸表参照（2025年度決算書）	○	・問題がないことを確認。

評価項目2の評価基準		
S	継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目2 業務の継続性・安定性の評価 (所管部署)	A
----------------------------	---

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

R7年度は、5年管理の2年目として初年度の状況を踏まえ自主事業の積極的な展開に取り組みました。総合SCでは利用率の低かったサブアリーナにおいてサッカースクールを開講したほか、大阪府下でもいち早くピククルボールの導入を行いました。初心者体験会を経て個人参加型のDAY事業、ステップアップ講習会など多様な展開を行った結果、ミズノ管理施設で全国2位の成績を収めるほどピククルボールが盛んな施設となりました。総合SCでの成功を基に、伊加賀SC・渚体育館にも水平展開し、3施設どこでもピククルボールが楽しめる環境を整えました。また、陸上競技場において平日午前中の利用者が少ないことや、学校部活動の地域移行への対応のため、4～10月の平日の開所時間を変更しました。この結果、昨年度と比較して個人利用人数が4,252人、ナイター利用者が2,900人増加しました。

施設運営における人員体制について、責任者のローテーションを行い、3施設の一元管理において重要とされるルールおよびサービスの標準化に取り組みました。（事例：利用料の受付・還付ルール、トレーニング講習会テキストの統一など）また、維持管理においては、構成団体の東急コミュニティと連携し、3施設の一括管理を行いました。

来年度は更に提案事項の推進を推し進めるとともに、R7年度に実施できなかった事項（Web動画・券売機のキャッシュレス化など）を早期に実施いたします。

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果及び総合評価

評価項目		評価結果	総合評価
1 業務の履行状況			
(1)	選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	B	
(2)	施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	A	
(3)	募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	B	
2 業務の継続性・安定性		A	

総合評価の考え方

評価項目ごとの評価をそれぞれS＝4点、A＝3点、B＝2点、C＝1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。

点数・評価対応表															
評価項目ごとの評価をそれぞれS＝4点、A＝3点、B＝2点、C＝1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。 ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。															
総合評価		S			A				B			C			
点数		16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
評価項目が4つの場合 (順不同)	評価項目の評価	SSSS	SSSA	SSSB	SSAB	SSBB	SABB	AABB	ABBB	BBBB	AACC	ABCC	ACCC	BCCC	CCCC
	評価項目の評価			SSAA	SAAA	SAAB	AAAB	SBBB	SSCC	SACC	ABBC	BBBC	BBCC		
	評価項目の評価				AAAA	SSAC	SSBC	SABC	AABC	SBCC	SCCC				
	評価項目の評価				SSSC	SAAC	SBBC	AAAC	SBBC						
評価項目が3つの場合 (順不同)	点数	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2			
	評価項目の評価	SSS	SSA	SSB	SAB	SBB	ABB	BBB	SCC	ACC	BCC	CCC			
	評価項目の評価			SAA	AAA	AAB	SAC	SBC	ABC	BBC					
	評価項目の評価				SSC	SSC	AAC	AAC							

・令和 6 年度から3施設一括管理の指定管理者として選定され、指定管理期間の 2 ヶ年目。今年度も様々なスポーツ教室等を開催し、市民のスポーツ実施率の向上およびスポーツに触れる機会の提供に努められた。また、全国的にもいち早く取り入れられたピックルボールのプログラムについては、初心者向けの講習会とスキルアップのレッスンを分けて実施されるなど、積極的に参加者満足度の向上に努められたことを評価する。

・本市スポーツ協会とも連携し、これまで実施されていたスポーツ教室の継続や地域のスポーツ活動のサポートを積極的に実施した施設運営を展開されている。また、障害者スポーツの促進にも取り組むなど、多様なニーズに対応したプログラムの提供が行われている。

・施設管理では、利用者の安全に配慮した施設・設備の日常点検を徹底することに加え、スポーツ施設の設備維持管理部門による維持管理業務の効率化が図られ、不具合等に迅速に対応されている。

・一方で仕様書や提案書の内容の一部未実施があったため、次年度はこれらを早急に取り組むとともに、計画に基づく取り組みを着実に実施し、多様化するニーズに対応した柔軟な施設運営を期待する。

5 改善指示への対応状況

指示を行った時期	内 容	対応状況
R7.6	高齢者・障害者の疑似体験研修が実施されていない。	R8.1月実施済。
R7.6	提案のあったリスクマネジメントマップが作成されていない。	渚、伊加賀は作成済。総合の完成を急ぐよう指示。
R7.6	仕様書に基づく券売機のキャッシュレス決済が未対応。	事業者と契約締結。R8上半期に運用開始予定。
R7.10	再委託承認に係る申請漏れ。	事前承認の徹底を指示。
R7.10	年次報告書等の記載誤り。	その他、提出書類についても正確な内容での提出を指示。
R7.10	AED本体と保管ケースが干渉し、簡単に取り出せない。	指摘後、すぐに解消。

6 添付資料

- ◆利用者アンケート結果
- ◆利用状況・収支状況

利用状況（総合スポーツセンター）

※現指定管理者による管理は令和6年度から

1. 利用状況

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開館日	265 日	315 日	316 日	349 日	350 日
メインアリーナ	59,533 人	86,575 人	84,368 人	81,387 人	75,081 人
施設稼働・利用率	92.9 %	96.8 %	98 %	93.6 %	97.5 %
第1武道場	15,895 人	18,983 人	20,731 人	20,539 人	21,480 人
施設稼働・利用率	86.2 %	89.3 %	90.1 %	90.2 %	87.5 %
第2武道場	12,594 人	15,620 人	14,633 人	14,355 人	14,270 人
施設稼働・利用率	84 %	80.7 %	78.8 %	76.3 %	76.1 %
第1会議室	3,400 人	5,008 人	5,402 人	4,078 人	4,520 人
施設稼働・利用率	99.5 %	99.2 %	99.8 %	99.3 %	99.2 %
第2会議室	3,209 人	5,788 人	6,536 人	4,059 人	4,643 人
施設稼働・利用率	16.4 %	28.1 %	30.9 %	18.6 %	23.7 %
サブアリーナ	12,257 人	15,930 人	16,609 人	16,873 人	17,215 人
施設稼働・利用率	94 %	96 %	97.3 %	94.1 %	93.7 %
卓球室	7,857 人	12,165 人	12,624 人	13,778 人	12,972 人
施設稼働・利用率	89.4 %	93.3 %	94.8 %	94.6 %	89.0 %
トレーニング室	11,040 人	14,818 人	18,648 人	20,261 人	21,926 人
施設稼働・利用率	98.3 %	98.2 %	99.1 %	99.9 %	99.3 %
空き施設個人・その他	639 人	494 人	868 人	2,096 人	2,339 人
陸上競技場団体	22,469 人	31,881 人	34,626 人	22,100 人	26,873 人
トラック午前 施設稼働・利用率	17.2 %	14.6 %	11.3 %	9.0 %	0.7 %
トラック午後 施設稼働・利用率	22.6 %	22.2 %	21.5 %	17.8 %	0.8 %
全面午前 施設稼働・利用率	29.8 %	24.5 %	27.5 %	22.4 %	42.7 %
全面午後 施設稼働・利用率	30.6 %	26.1 %	27.8 %	22.7 %	22.8 %
会議室	1,479 人	2,168 人	1,962 人	1,090 人	2,978 人
午前 施設稼働・利用率	25.7 %	26.1 %	24.8 %	16.3 %	34.8 %
午後 施設稼働・利用率	30.8 %	23.9 %	19.6 %	15.7 %	27.4 %
陸上競技場個人	17,325 人	19,364 人	17,565 人	13,864 人	18,116 人
午前 施設稼働・利用率	98.7 %	98.7 %	97.2 %	88.8 %	98.1 %
午後 施設稼働・利用率	97.8 %	99.1 %	97.6 %	91.5 %	98.8 %
藤阪テニスコート	3,129 件	3,396 件	3,482 件	3,429 件	3,252 件
施設稼働・利用率	72.5 %	66.5 %	68.7 %	67.9 %	64.4 %
藤阪東町中央公園テニスコート	1,757 件	2,406 件	2,297 件	2,235 件	2,172 件
施設稼働・利用率	74.6 %	77.2 %	76.9 %	77.0 %	73.9 %
春日テニスコート	6,789 件	7,599 件	7,302 件	7,111 件	6,784 件
施設稼働・利用率	58.3 %	56.7 %	55.4 %	54.9 %	52 %
事業開催回数	43 回	46 回	51 回	32 回	37 回
事業参加者数	5,301 人	8,652 人	7,576 人	9,910 人	14,682 人

利用状況（渚市民体育館）

※現指定管理者による管理は令和6年度から

1. 利用状況

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開館日	261 日	310 日	311 日	347 日	347 日
ドームアリーナ	28,804 人	38,286 人	40,835 人	36,925 人	22,855 人
施設稼働・利用率	90.9 %	98.4 %	98.1 %	92.7 %	86.8 %
フィットネスルーム	21,667 人	25,994 人	28,402 人	29,154 人	27,450 人
施設稼働・利用率	74.8 %	82.3 %	86.2 %	79.0 %	85.2 %
会議室	5,469 人	8,711 人	9,402 人	7,864 人	7,174 人
施設稼働・利用率	30.2 %	35.6 %	34.5 %	30.6 %	28.9 %
スカイアリーナ団体	3,144 人	2,691 人	3,341 人	2,131 人	1,726 人
スカイアリーナ 個人・和弓	2,947 人	3,792 人	4,209 人	4,590 人	4,775 人
施設稼働・利用率	70.2 %	77 %	79.1 %	100 %	100 %
スカイアリーナ 個人・洋弓	1,531 人	1,766 人	2,262 人	1,982 人	1,541 人
施設稼働・利用率	61.4 %	64 %	66.6 %	100 %	100 %
アスレチックルーム	14,404 人	19,771 人	24,899 人	28,994 人	34,116 人
施設稼働・利用率	96 %	99.5 %	99.5 %	97.9 %	99.9 %
空き施設 個人・卓球	2,239 人	2,782 人	2,435 人	2,359 人	2,167 人
空き施設 個人・バド	2,673 人	3,248 人	3,458 人	3,257 人	1,423 人
空き施設 個人・その他	667 人	800 人	1,425 人	1,438 人	1,546 人
事業開催回数	58 回	64 回	63 回	26 回	39 回
事業参加者数	2,474 人	3,489 人	3,213 人	2,088 人	2,803 人

※10月15日から3月31日までドームアリーナ床面・照明改良工事

利用状況（伊加賀スポーツセンター）

※現指定管理者による管理は令和6年度から

1. 利用状況

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開館日	294 日	347 日	347 日	347 日	347 日
大体育室	43,192 人	43,456 人	39,293 人	37,636 人	42,789 人
施設稼働・利用率	69.9 %	95.2 %	94.7 %	91.6 %	95.6 %
体育室1	13,437 人	14,739 人	16,625 人	15,493 人	17,846 人
施設稼働・利用率	69.4 %	89.6 %	88.9 %	87.5 %	92.9 %
体育室2	18,402 人	22,267 人	24,654 人	22,606 人	22,347 人
施設稼働・利用率	65.5 %	76.6 %	77.9 %	76.3 %	78.4 %
多目的室	12,843 人	14,020 人	13,391 人	11,333 人	14,367 人
施設稼働・利用率	71.1 %	87.5 %	87.8 %	82.6 %	85.3 %
トレーニング室	5,765 人	7,072 人	8,450 人	10,052 人	11,263 人
空き施設個人・卓球	1,140 人	1,168 人	1,065 人	1,133 人	1,146 人
空き施設個人・バド	710 人	1,030 人	1,042 人	1,050 人	1,340 人
空き施設個人・バスケ	793 人	490 人	592 人	555 人	576 人
空き施設個人・各種ダンス	89 人	115 人	182 人	128 人	97 人
空き施設個人・各種武道	89 人	91 人	94 人	56 人	188 人
空き施設個人・その他	157 人	173 人	115 人	114 人	242 人
テニスコート	8,662 件	9,799 件	9,874 件	9,450 件	9,479 件
施設稼働・利用率	81.5 %	80.4 %	81 %	79.5 %	78 %
運動広場	1,130 件	1,339 件	1,315 件	1,286 件	1,130 件
施設稼働・利用率	69.4 %	72.1 %	71.7 %	70.0 %	62.6 %
事業開催回数	54 回	54 回	59 回	58 回	59 回
事業参加者数	2,058 人	2,914 人	2,691 人	2,322 人	2,490 人

収支状況

※現指定管理者による管理は令和6年度から

2. 収支状況

歳入

単位：円

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指定管理料	145,554,101	139,784,140	134,600,964	141,357,830	139,928,215
施設使用料（※1）	55,375,343	68,060,966	69,620,058	72,256,749	73,990,654
駐車場利用料（※2）	34,279,400	46,006,100	47,295,200	15,048,000	15,377,700
自主事業収益	2,737,020	2,973,230	3,664,950	6,939,763	8,610,363
その他収入	555,345	1,072,162	883,966	1,532,328	51,425
小計 a	238,501,209	257,896,598	256,065,138	237,134,670	237,958,357

※1.2（参考）実際に利用者から徴収した総額

単位：円

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施設使用料	-	-	-	74,385,719	74,584,257
駐車場利用料	-	-	-	47,908,300	50,618,450

歳出

単位：円

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
運営費 費用弁償	69,831	80,720	95,682	-	-
消耗品費	2,707,767	3,802,694	2,596,584	-	-
事務消耗品費（什器備品費）	-	-	-	11,144,596	1,402,017
原材料費	528,766	468,200	503,157	-	-
その他消耗品費（原材料費）	-	-	-	4,972,736	4,442,655
リース料	-	-	-	10,858,773	11,010,433
印刷製本費	73,419	307,316	234,833	-	-
広告宣伝費	-	-	-	11,704	458,370
交通費	-	-	-	941,748	343,942
修繕料	6,502,670	6,361,587	6,628,662	15,428,069	10,982,080
保守料	45,856	53,040	30,966	782,784	850,482
燃料費	151,111	314,735	288,895	202,617	403,371
光熱水費	35,462,150	59,657,522	49,237,136	7,939,909	9,117,439
医薬材料費	2,911	1,103	-	-	-
通信運搬費	1,135,555	939,004	1,193,779	2,374,636	1,393,375
保険料	591,961	654,129	1,014,426	502,972	555,207
手数料	1,498,306	2,328,360	2,511,746	1,778,943	1,677,534
委託料	66,638,755	76,963,870	79,317,505	49,962,091	62,278,601
使用料賃借料	1,031,285	871,175	765,923	-	-
備品購入費	242,864	43,700	-	-	-
租税公課	10,943,823	11,265,639	11,502,421	10,906,467	11,974,961
減価償却費	7,334,294	9,360,085	9,360,079	-	-
雑費	0	33,000	277,750	300,826	235,523
事業費	1,038,946	979,881	890,121	-	-
一般管理費	9,824,819	10,520,968	10,799,597	23,903,394	24,055,850
人件費 職員費	99,703,223	99,842,688	100,876,332	110,284,884	98,444,141
小計 b	245,528,312	284,849,416	278,125,594	252,297,149	239,625,981

単位：円

合計 a-b	-7,027,103	-26,952,818	-22,060,456	-15,162,479	-1,667,624
--------	------------	-------------	-------------	-------------	------------

※令和6年度から3施設一括管理となったため、令和5年度までは各施設の経費を費目ごとに合算した額を計上しています。